

## あやか ほむ 菅野 彩圭さん、櫻井 穂夢さん ピアノコンクール全国大会で入賞！

幌延小学校の菅野 彩圭さんと櫻井 穂夢さん（ともに当時5年生）が、1月13日（月・祝）に札幌市で開催された、第34回グレンツェンピアノコンクール北海道予選（主催：グレンツェンピアノ研究会）の小学校5・6年生の部でともに入賞し、全国大会（東京本選大会）への出場を果たしました。

3月26日（水）に浜離宮朝日ホール・音楽ホール（東京都）で開催された全国大会（東京本選大会）でも、2人揃って入賞されました。おめでとうございます。

菅野さんは「東京で開催された全国大会（東京本選大会）に出場することが出来て、とても良い経験になりました。次も出場できるように毎日の練習を頑張ります。」、櫻井さんは「全国大会（東京本選大会）で緊張したけれど、一生懸命頑張って演奏しました。」とコメント。

今後の更なる活躍を期待しています。



▶ 菅野 彩圭さん



▶ 櫻井 穂夢さん

## デザインマンホールを製作しました

町では、「下水道」からイメージされるアイテムの中において、最も馴染み深いアイテムである「マンホールの蓋」を活用し、町民の皆さまに下水道の仕組みや役割への理解を深め、関心を持っていただくことを目的として、さらに地域の賑わいや話題づくりへの貢献に期待し、展示用デザインマンホールを製作しました。

この展示用マンホールのデザインには、それぞれに「自然との調和」「魅力的な町へ」「発展と繁栄」の意味が込められています。

製作したデザインマンホールは、下水道の仕組みや役割を示したパネルとともに、役場町民ホールに展示していますのでお立ち寄りの際はぜひ、ご観覧ください。

また、これらのデザインマンホールは、下水道管理センターや町内の小中学校へ順次移動展示し、啓発活動に努める予定です。町民の皆さまにより身近な形で下水道について知っていただける機会となりますので、ご覧いただければ幸いです。



【役場町民ホール展示】



【自然との調和】

北緯45°で活躍する町、幌延をひたいのハチマキ「北半球と真ん中」でシンボライズ。左手には天塩コザクラ、右手には大地と戯れるトナカイを配し、自然と人間との調和、のびゆく街をデザインしています。



【魅力的な町へ】

幌延町の魅力は、美しい自然や観光スポットと、マスコットキャラクター「ホロベー」「ブルピー」に象徴されています。ホロベーは、トナカイ牧場の穏やかさを、ブルピーは花畑の美しさを伝え、訪れる人々に町の魅力を伝えています。



【発展と繁栄】

幌延町と同じ北緯45°線上にある4ヶ国の国旗を配し、それぞれの都市と、発展と繁栄を願いデザインしています。

お問い合わせ先:産業建設課 上下水道係 電話: 5-1116 告知端末機: 5-8816